

歯科麻酔学（診療の基本 - ）

3 年次 後学期	授業科目責任者：渋谷 鑛（歯科麻酔学） ユニット責任者：渋谷 鑛（歯科麻酔学）
----------	--

学習の目標 (GIO)	1. 全身麻酔法、局所麻酔法および精神鎮静法に必要な基礎知識（生理学、薬理学、神経学、解剖学）の習得。 2. 歯科治療中の全身管理学と偶発症発生時の対応について学ぶ。 3. 救急処置に必要な知識と技術の習得。 4. 歯科・口腔領域の痛み治療の基礎知識と東洋医学的治療法について学ぶ。
授業担当者	歯科麻酔学講座：渋谷 鑛、山口秀紀、石橋 肇、卯田昭夫、下坂典立、鈴木正敏、米長悦也、郡家正彦、大橋一之、武田和久、吉村宅弘、金子守男、松本隆正、別府智司、橋本崇文、大熊一雄、西連寺央康
教科書	1) スタンダード全身管理・歯科麻酔学：学建書院 2) 痛みの診断・治療マニュアル：医歯薬出版 3) 臨床経穴図：医道の日本社
参考図書	1) シナリオで学ぶチュートリアル歯科麻酔・住友雅人、小谷順一郎、渋谷 鑛編・医歯薬出版 2) 臨床に役立つ麻酔読本・鈴木 太監修・日本醫事新報社
実習器材	麻酔・救急・針キット
評価方法 (EV)	講義：中間試験(50%)と定期試験(50%)によって評価点とする。再試験の試験範囲は中間試験と定期試験の総合した範囲とする。 実習：小テスト(50%)、実習評価(50%)、実習態度(出欠)も実習評価に加味する。
学生への メッセージ オフィスアワー	麻酔は恐いもの、奇異なものというイメージを払拭し、安全なもの、扱いやすいものというイメージを持ってほしい。 口腔内への侵襲だけではなく、いつも全身への影響を考える意識を持つことを実習から学んでほしい。 オフィスアワー：渋谷、山口、石橋、卯田、下坂、鈴木 月曜日 16:30 ~ 17:30

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月28日(水) 1時間 11:00 ~ 11:50	麻酔(科)学概論	【準備学習項目】 ・麻酔の歴史の概略を述べるができる。 【講義】 ・麻酔学の発達と歴史上の史実・変遷について述べるができる。 < / 必 17-A >	渋谷鑛
9月28日(水) 1時間 13:00 ~ 13:50	麻酔(科)学概論	【準備学習項目】 ・歯科麻酔学の特徴を述べるができる。 【講義】 ・麻酔学の重要性と今日の歯科麻酔が担うべき役割を理解する。	同上
10月5日(水) 1時間 11:00 ~ 11:50	全身管理の基本 全身状態評価	【準備学習項目】 ・解剖学、生理学、臨床検査学で学んだ当該項目について説明できる。 【講義】 1) 術前診察について説明できる。 2) 臨床検査について説明できる。 < 必 -10-E、必 -11-C >	卯田昭夫
10月5日(水) 1時間 13:00 ~ 13:50	全身管理の基本 1) 管理上問題となる疾患の病態	【準備学習項目】 ・解剖学、生理学、臨床検査学で学んだ当該項目について説明できる。 【講義】 1) 手術危険度について説明できる。 2) 管理方法の選択について説明できる。 < 総 -(X)-4-B,D、各 -(IV)-5-A, B >	同上
10月12日(水) 1時間 11:00 ~ 11:50	局所麻酔	【準備学習項目】 ・局所麻酔の始まりについて述べることができる。 【講義】 ・局所麻酔の歴史について学ぶ。 < F-1-3)-(3)/ 必 -15-J-a、総 -(X)-6-A >	石橋肇
10月12日(水) 1時間 13:00 ~ 13:50	局所麻酔	【準備学習項目】 ・痛みの伝達について説明できる。 【講義】 ・局所麻酔薬に関する神経生理学と薬剤の特徴について説明できる。 < F-1-3)-(3)/ 必 -15-J-a、総 -(X)-6-B >	同上
10月19日(水) 1時間 11:00 ~ 11:50	精神鎮静法	【準備学習項目】 ・精神鎮静法を説明できる。 【講義】 ・精神鎮静法の適応症、選択および管理方法について列挙できる。 < F-1-3)-(2)/ 必 -15-J-c、総 -(X)-6-G, H >	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月19日(水) 1時間 13:00～13:50	精神鎮静法	【準備学習項目】 ・精神鎮静法を説明できる。 【講義】 ・静脈内鎮静法および吸入鎮静法の適応と使用薬剤、管理方法を具体的に説明できる。 < F-1-3)-(2)/ 必-15-J-c, 総-(X)-6-G, H >	同上
10月26日(水) 1時間 11:00～11:50	麻酔・救急・針キット	【講義】 ・麻酔・救急・針キットの内容を確認できる。	渋谷鑛
10月26日(水) 1時間 13:00～13:50	麻酔・救急・針キット	【講義】 ・麻酔・救急・針キットの内容を説明できる。	同上
11月2日(水) 1時間 11:00～11:50	患者管理の実際(実習その1) バイタルサインとモニタリングの実際	【準備学習項目】 ・医療面接について説明できる。 【講義】 ・歯科外来の一般的医療面接項目の列挙と医療面接の実際と合併症を有する患者の対診時の実際について説明できる。 < F-1-3)-(1)- / 必-8, 総-(VIII)-1 >	渋谷鑛 石橋肇 下坂典立 武田和久 郡家正彦 別部智司 大橋一之 西連寺央康 大熊一雄 山口秀紀 卯田昭夫 鈴木正敏 吉村宅弘 米長悦也 松本隆正 金子守男 橋本崇文
11月2日(水) 1時間 13:00～13:50	患者管理の実際(実習その1) バイタルサインとモニタリングの実際	【準備学習項目】 ・バイタルサインを列挙し、概要を述べることができる。 【講義】 ・バイタルサインについて説明できる。 < F-1-3)-(1)- / 必-10-E-c >	同上
11月9日(水) 1時間 11:00～11:50	患者管理の実際(実習その2) 東洋医学的治療法と針・灸の実際	【準備学習項目】 ・東洋医学を簡単に説明できる。 【講義】 ・東洋医学療法の概略について学ぶ。	同上
11月9日(水) 1時間 13:00～13:50	患者管理の実際(実習その2) 東洋医学的治療法と針・灸の実際	【準備学習項目】 ・東洋医学を簡単に説明できる。 【講義】 ・東洋医学と西洋医学の違いについて説明できる。	同上
11月16日(水) 1時間 11:00～11:50	患者管理の実際(実習その3) 救急処置(その1)	【準備学習項目】 ・気道確保法を列挙できる。 【講義】 ・気道閉塞および気道確保法を説明できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 >	同上
11月16日(水) 1時間 13:00～13:50	患者管理の実際(実習その3) 救急処置(その1)	【準備学習項目】 ・胸骨圧迫の重要性を述べることができる。 【講義】 ・胸骨圧迫について説明できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 >	同上
11月30日(水) 1時間 11:00～11:50	患者管理の実際(実習その4) 救急処置(その2)	【準備学習項目】 ・除細動の適応を述べることができる。 【講義】 ・安全なAEDの使用方法を説明できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 >	同上
11月30日(水) 1時間 13:00～13:50	患者管理の実際(実習その4) 救急処置(その2)	【準備学習項目】 ・心停止時の対応法を述べることができる。 【講義】 ・心肺蘇生法の手順を説明できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 >	同上
12月7日(水) 1時間 11:00～11:50	平常試験 全身麻酔 ・全身麻酔の概念と方法	【準備学習項目】 ・全身麻酔について説明できる。 【講義】 ・全身麻酔の適応と術前評価について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	渋谷鑛
12月7日(水) 1時間 13:00～13:50	全身麻酔 ・術前管理	【準備学習項目】 ・前投薬について説明できる。 【講義】 ・前投薬の使用法と薬理学的作用を説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-E >	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月14日(水) 1時間 11:00～11:50	全身麻酔 ・筋弛緩薬 ・気道確保	【準備学習項目】 1. 筋収縮について生理学的に説明できる。 2. 気道確保法を列挙できる。 【講義】 1. 筋弛緩薬の生理・薬理学的機序について理解する。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-E > 2. 全身麻酔中の気道確保の意義と方法について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	同上
12月14日(水) 1時間 13:00～13:50	全身麻酔 ・麻酔装置と麻酔法 ・術中管理	【準備学習項目】 1. 全身麻酔に必要な器具・機材を列挙できる。 2. 呼吸・循環生理および代謝について説明できる。 【講義】 1. 全身麻酔に必要な器具・機材について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C > 2. 全身麻酔中の呼吸・循環・代謝管理の方法と生理学的問題点について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	同上
12月21日(水) 1時間 11:00～11:50	小児の麻酔管理	【準備学習項目】 ・小児の身体的・精神的特徴について説明できる。 【講義】 ・小児の全身麻酔管理の特徴について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	山口秀紀
12月21日(水) 1時間 13:00～13:50	障害者の麻酔管理	【準備学習項目】 ・歯科治療上問題となる心身障害について述べるができる。 【講義】 ・障害者の麻酔管理の特徴について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	同上
1月11日(水) 1時間 11:00～11:50	高齢者の麻酔管理	【準備学習項目】 ・高齢者の身体的・精神的特徴について説明できる。 【講義】 1. 高齢者の麻酔管理の特徴について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C > 2. 高齢者史可患者の全身リスク評価について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	同上
1月11日(水) 1時間 13:00～13:50	全身疾患を有する患者の全身麻酔	【準備学習項目】 ・歯科治療上問題となる全身疾患について述べるができる。 【講義】 ・全身疾患を有する患者への麻酔管理法上の留意点について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	同上
1月18日(水) 1時間 11:00～11:50	疼痛治療・管理方法 ・痛みの生理学	・神経疾患の特徴と痛みのメカニズムについて説明できる。 < F-2-4)-(6)/ 総-(VI)-8, 各-IV-(III)-2 > LS: 講義	渋谷鑛 下坂典立
1月18日(水) 1時間 13:00～13:50	疼痛治療・管理方法 ・痛みの病態と治療	【準備学習項目】 ・顎顔面の痛みについて説明できる。 【講義】 1. 三叉神経痛、顔面神経障害の病態と治療方法について説明できる。 < F-2-4)-(6)/ 総-(VI)-8, 各-IV-(III)-2 > 2. 非定型顔面痛の発生機序と治療方法について説明できる。 < F-2-4)-(6)/ 総-(VI)-8, 各-IV-(III)-2 >	同上
1月25日(水) 1時間 11:00～11:50	歯科治療中の全身的偶発症	【準備学習項目】 ・歯科治療中の全身的偶発症を列挙できる。 【講義】 ・歯科治療中の全身的偶発症の成因、評価、治療方法について述べるができる。 < F-1-3)-(3)- / 総-(X)-6-F, 各-IV-(IV)-4 >	渋谷鑛
1月25日(水) 1時間 13:00～13:50	歯科治療中の全身的偶発症	【準備学習項目】 ・ショックを分類し、その項目を列挙できる。 【講義】 ・各種ショックの分類、成因と病態、使用薬剤について理解する。 < F-1-3)-(3)- / 必-13-B-b >	同上